

# →申込みはこちら

2020年9月29日現在  
高等教育開発センター

## 2020年度後期 大分大学 教員相互の授業参観科目

### ■ 旦野原キャンパス

学部等	日付・期間	曜限	科目名	授業担当教員	教室・制限人数	授業の特徴・備考
教養教育	未定	火1	カラダの見方・考え方	牧野治敏（高等教育開発センター）	オンライン（同時双方向型）	生物学の歴史上のトピックについて、特にヒトの体をテーマに取り上げ、その時代背景についても考察します。資料はmoodle上で配布します。
教育学部	10/2	金3	病弱児の指導法	藤野陽生	対面 204号 1名まで	特になし。
経済学部	未定	金4	人事システム論II	碇邦生	オンライン（同時双方向型）	デジタル・リテラシーの向上も目的に含むため、学生のグループ討論などで多様なITツールを活用する予定です。
理工学部	11/26	木5	応用理工学 PBL (応用化学コース担当)	○守山雅也 石川雄一 平田誠 西口宏泰	オンライン（同時双方向型）	PBL zoomでの実施を予定しているため、参観希望の先生は事前にお知らせください。
福祉健康科学部	10~11月 (10/29,11/5 を除く)	木3,4	運動器疾患とリハ ビリテーション ※注1	○朝井政治 田中健一朗	対面 治療学実習室, ADL実習室, 多 目的室A 1~2名	循環器疾患、呼吸器疾患、代謝疾患の代表的な疾患について、基本的な評価、治療手技について解説、実習を行う。学生を複数のグループに分け、グループごとにガイドラインや文献から最新の知見を収集し、提示された症例に対する根拠に基づいた理学療法のプログラム立案の手順を学ぶ。
	12/2,9,16,23, 1/6,13,20	水1	運動器系理学療法学実習 ※注2	○阿南雅也 河上健二	対面 治療学実習室 1~2名	運動器系理学療法は、筋骨格系の障害に対する量的な機能回復からそれらを制御する神経系の機能も考慮した質的な機能回復へと変化してきている。本授業では、運動器系理学療法学で学修したことを基に、臨床上、頻繁に経験するであろう運動器疾患の障害に対する評価および治療の知識と技術を統合的・包括的に学習する。

注1注2) 参観は福祉健康科学部の教員のみを対象とする。

### ■ 挟間キャンパス

学部等	日付・期間	曜限	科目名	担当教員・所属	教室・制限人数	授業の特徴・備考
医学部 医学科		-			-	
学部等	領域	日付・期間	曜限	科目名	授業の特徴・備考	
医学部 看護学科						